

会議録（要点筆記）

会議名	みやま市まち・ひと・しごと創生会議 令和元年度第1回会議
開催日時	令和元年6月18日（火） 午前10時00分～午前12時00分
開催場所	みやま市消防署 1階 会議室
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 市長挨拶 3 委嘱状交付 4 委員紹介 5 みやま市まち・ひと・しごと創生会議設置要綱について 6 会長・副会長の選出 7 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> ① 「みやま市人口ビジョン」及び「みやま市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について ② スケジュールについて (2) 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> ① K P I（重要行政評価指標）について ② みやま市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について ③ 地方創生関連交付金の活用状況について 8 次回の開催について 9 閉会
委員出席者	松尾清、武藤将充、境国子、飯野直美、内田 和実、原口唯、柴田廣孝、中村 和也、大賀茂功、末吉 達二郎、中尾眞智子、宮本 五市
欠席者	高島雄三、田中聖人、河野貴栄、富重真由美
事務局	堤企画振興課長、宮川企画・地方創生係長、堤直之
傍聴者数	1名
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・資料1 みやま市まち・ひと・しごと総合戦略 KPI 一覧表 ・資料2 みやま市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について ・資料3 地方創生関連交付金の活用状況について

1. 開会

<企画振興課長より開会>

2. 市長挨拶

<松嶋市長より挨拶>

3. 委嘱状交付

4. 委員の紹介

<名簿の順に自己紹介>

5. みやま市まち・ひと・しごと創生会議設置要綱について

<事務局より、説明>

【委員】 第3条で「創生会議は、委員20人以内をもって組織し・・・」とあり、現在16名ですよ。今年度の会議では第2期戦略の審議もすると思うんですが、未来会議から4名入られる予定なので現在16名とされているんですか。

【事務局】 第1期戦略策定時は公募委員2名も含めて会議をしていたが、毎年の検証は16名で行っています。時期戦略の策定にあたっては現在の16名に加えて、未来会議の委員から数名、この創生会議に入っていて、ご審議をしていただく予定です。

6. 会長・副会長の選任

【事務局】 続きまして、次第の6「会長・副会長の選出」でございます。先ほどご説明いたしました、創生会議設置要綱第5条の規定によりまして、「委員の互選により会長及び副会長を置くこと」となっております。そこで提案がございますが、事務局に腹案がございます。会長、副会長の選出につきましては、事務局の腹案でご了承いただけますでしょうか。

【委員】 異議なし

【事務局】 ありがとうございます。それでは、会長に内田委員、副会長に原口委員をお願いしたいと思います。

【事務局】 これからの進行については会長をお願いします。

7. 議事

(1) 報告事項

- ①「みやま市人口ビジョン」及び「みやま市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について
- ②スケジュールについて

【会 長】 事務局より説明をお願いします。

<事務局より、以下の説明>

「別冊」：みやま市人口ビジョン及びみやま市まち・ひと・しごと創生総合戦略「概要版」とスケジュール

【会 長】 何か質問、意見ありましたらお願いします。

【委 員】 スケジュールを見ると7/24に第2回の会議が予定されていますが、この段階では未来会議の内容が分からないわけですね。未来会議は7/28が第1回で、この創生会議との連携が上手くいっていないように感じます。7月段階でもこの創生会議の方に入ってもらい内容を知っておいてもらわないと、未来会議からの良い提言もいただけないと思います。その方が良い意見が反映されると思います。

【事務局】 1回目と2回目はH30の検証ということでH30の総括ということでご意見を伺いたいと考えています。この会議の内容は未来会議でもご報告させていただき、そして、それを踏まえて、第2期総合戦略策定に向けた若者の視点での考え方をまとめていきたいと考えていました。実際の第2期総合戦略の策定作業につきましては10月以降の作業になります。
この創生会議の内容については、未来会議の方にきちんとご報告させていただきます。

【会 長】 委員が心配されてあるのは連携が上手くいくかどうかということだと思いますが、原口副会長が未来会議の運営に関わっていただいております。

【事務局】 原口副会長にも未来会議に入らせていただいております。この創生会議の意見等は、未来会議でしっかりご報告させていただいて、第2期戦略を作り上げていきたいと思っています。

(2) 協議事項

- ①K P I（重要業績評価指標）について

《資料1》について説明

【会 長】 何か質問、意見ありましたらお願いします。

【委 員】 K P I の進捗状況の表示は、基準値から目標値までどこまで増減したかのパーセンテージ。そのことを記載しておくべきだと思います。

それと4ページ、「第一志望の高校への進学率」と「学校の授業は楽しい」と答えた児童生徒の割合」の二つのK P I が追加されているが、保護者としても、また子どもとしても第一志望の高校に行った場合は達成感が生まれます。この数値は大変気になります。

また、楽しい学校じゃないと子どもは行きたがらない。なので、この2つの指標を加えたのは非常に良いと思います。学力テストは毎年毎年受ける人が変わる。毎年変わる人達の数値をここに持ってきて、本当に参考数値になるのか疑問。中学校によって数値に差があるのに出てくるのは平均の数値。この学力というのはそもそも学校が対策をとるべきものではないかと思えます。この新たな二つの指標は非常に大事だと思います。

次回、教育委員会の方から説明をしていただきたいと思えます。

【事務局】 K P I の進捗状況の説明書きは付け加えさせていただきます。

K P I 全国学習状況調査については、教育委員会の方でも色々な思いがあるようで、総合計画の中でも変更した経緯もありました。この学力調査がどういったものかということと、教育委員会の考えはどうなんだということでお聞きになられていると思えますので、教育部局の方に次回説明してもらおうよう話をしていきたいと思えます。

【委 員】 こちらのK P I は今回の分のK P I であって、また新しく総合戦略を策定する際は、新たなK P I を設定するのでしょうか。

【事務局】 今回のK P I については現在の戦略のK P I になります。年度途中でK P I を変えることも可能なんですけど、また次年度からの戦略の策定にあたって変更はさせていただきたいと考えております。また、新たなK P I の策定にあたっては、今年度総合計画を策定し、総合計画でもK P I も設定しておりますので、それとの整合性が取れるようにしたいと思います。4ページにお示ししておりました新たな二つのK P I につきましては、総合計画の中に入っているK P I の一部を入れさせていただいてございます。

【委員】 2ページの誘致企業数と雇用創出数の箇所につきまして、いすゞ自動車が来た分の数ということですが、いかにみやま市の人を雇ったのが重要だと思います。雇用創出数の定義はどうなっていますか。

【事務局】 雇用創出数については、いすゞ自動車の雇用の数になっています。みやま市の雇用が一番大事だとは思っています。

【委員】 2ページの電力売上について、企業向けの営業により売上げが伸びたという説明でしたが、地産地消を掲げておられますのでその企業が市内でいくらなのか市外でいくらなのかを知りたい。
市の職員が市内に何%、市外に何%いるのかも併せて知りたい。

【事務局】 みやまスマートエネルギーの電力売上で市内の分、市外の分については、担当課に確認して、次回の会議でご報告させていただきます。

【会長】 次期の総合戦略のKPIでどういったものを盛り込んでいくのか、また既存のもので適当ではないものもあろうかと思えますので、今後一つ一つ詰めていきたいと思えます。

② みやま市まち・ひと・しごと創生総合戦略進捗状況について
③ 地方創生関連交付金の活用状況について

《資料2、3》について説明

【会長】 何かご質問等ございましたらお願いいたします。

【委員】 5ページの産業団地の造成について、埋蔵文化財発掘調査の期間はどのくらいになっているんですか。また、ホテル誘致の進捗状況についてはどれくらい進んでいますか。

【事務局】 発掘調査は3年程度かかると聞いています。また、ホテル誘致については、担当課が先方と協議を続けているところです。

【委員】 KPIの件数について、全体で96件、◎18、○17件、○以上が36%しかない。各項目の実施の内容をきちんと見直すべきか

なと思います。

【委員】 今後の施策を見直すにあたって、資料1のKPIと資料2の今後の展開ないし課題等がセットと見れるような形にしていた上で、次の資料4の事業計画を見ていかないといけない。KPIの進捗状況が悪い中で前年度と同じ事業を重ねるということをしていくことが得策とは思えないです。市の単独の予算が難しいようであれば、国のプロジェクトを取りに行くかどうか、効果の低い事業と効果的な事業の予算の摺合せを行うとか、他の方法を考えていく必要があると思いますので、次々回の次年度の計画を策定するときには、KPIと進捗状況の検証課題と各事業計画を見て、各委員のみなさんがその施策が良いのかと判断できるような資料をご用意いただけたらなと思っています。

【委員】 関係部局の実施の内容と問題点をどう改善していくか一番大事だと思います。

【委員】 みやま市の財政状況は非常に良くないです。この総合戦略をつくる際には財政とのリンクをさせておかないと、何にもならない、絵に描いた餅になります。前回の事務局の方たちに財政とのリンクをした総合戦略を立てないといけないと言いました。しかし、その時は財政の方はひとまず置いておいて考えますということでした。ある程度財政とリンクした形じゃないと実現しないと思います。

4ページに農林水産業のことが記載されていますが、みやま市はどう考えても第一次産業のまちです。農業従事者の年齢がものすごく高いです。戦略には農業従事者を増やすということも入っているが、もう崩れてきています。その危機感をもたないと、農業から税収、市の財政は非常に縮小していきます。付加価値を高めているから生産額は上がっているけど、生産量は減っている。第一次産業の資料を次回少し出していただきたい。

ふるさと納税について大牟田は5千万円程度で、みやま市は1億円となっているのは職員の頑張りだと思います。しかしさらに有効な手立てがあると思いますし、今後財政の基盤になると思います。財政が厳しい中でどう工面していくのかがこの総合戦略だと思います。ふるさと納税の今後の作戦などを教えていただきたい。

9ページの児童の安心安全という部分で、「児童公園の全遊具の点検を実施」とありますが、児童公園の遊具の新設をどれくらいしているのかを次回教えていただきたい。

放課後児童クラブについて、6年生まで対象になったということもありますが、放課後児童クラブの待機児童が増えてきて

いる要因について、次回の会議で教えていただきたい。これからは共働きしないと生活できないと思う。こういうものは重点的に行っていないといけない。保護者のニーズは高いけど、それに対応しているのか色々な問題があると思います。

【会 長】 総合戦略の考え方なんですけど、それについては財政的な裏付けを取った上でそこに収まるように進めていくのか、それとも、バラエティに富んだものを網羅して、必ずしも事業予算が担保できないものも含めていくのか。どのようなスタンスにするのか。次回の会議までに事務局で決めていただきたいと思います。

【事務局】 財政とのリンクということですが、次期戦略の策定にあたっては庁内会議の中でも審議させていただきたいと思います。

【会 長】 総合計画との関係はどうなりますか。

【事務局】 基本的には総合計画が市の最上位計画であり、みやま市すべての計画です。その中で地域の特性を生かしたまちの活性化とか人口増加の施策であったり、総合計画の中で、その部分を特化ものが総合戦略になります。

【会 長】 総合計画は抽象的なので、総合戦略に載せるなら大体どのようなものも入るとは思います。

【事務局】 今後、総合計画の基本計画に基づく実施計画を策定する予定。もちろん実施計画とこれから策定する総合戦略の部分の整合性の部分も加味しながら策定を進めていきたいと思います。

【委 員】 総合計画を逸脱することはできないですよ。実施計画は総合計画を受けて具体的にどうやっていくのか、それと同じ位置に総合戦略もあるはずですよ。相反することはできないけど、それを間口を広げるということは当然いいと理解しています。良い意味で広がりを持つのはいいけど、総合計画と相反することはできないということでもいいですよ。

【事務局】 総合計画を逸脱するような戦略を策定することはありません。

8. 次回の開催について

- 創生会議 令和元年度 第2回会議
- 開催日 令和元年7月24日(水) 10時00分から
- 会場 みやま市消防署 1階 会議室

(午前12時00分 閉会)